

「私の幸せ」

高田西小学校

六年

星野

和璃

私はごはんが大好きです。私は、生まれ
た時からおいしいお米を食べています。私の
住んでいる新潟県では、お米のおいしい県で
す。私が食べているお米はとの中でも特別
です。どうしてかと、私のおいしいちや
んが作ったお米だからです。春にすじまきと
いう作業をして、五月の連休明けに田植えを
します。今は機械で田植えをしますが、田ん

ぼのはじなど機械では植えられない所は手で
植えます。とれは、おばあちゃんかやってい
ます。私が手伝える事は、植え終わった苗の
入っていたカゴを田んぼの近くの用水で洗う
事です。田植えをする日は、五月でも暑い日
ですが、用水の水はとても冷たくて気持ちがい
いです。としてお昼に食べるおにぎりが格別
においしいです。しょうゆとお酒を入れてた
いただけのしょう油ごはんのおにぎりですが
おかずがなくともお腹いっぱい食べてしま

ます。今年も父も食べました。昨年、私が
五年生の時に、学校で稲を育てました。学校
の近くに住んでいる矢澤政治さんの田んぼを
借りて、色々教えていた。ただ、田植えから稲刈
りまで自分達でやりました。おいしいちゃんの
田んぼで手伝いをしてきたけど、全部手作業
でやるのはとても大変でした。収穫祭で自分
達で作ったすっぱい梅干しのおにぎりはまた
格別な味がしました。

私の家は、おいしいちゃん・おばあちゃんか
作った野菜を使って、つけ物や料理が出てき
ます。今の時期は、ナスやきゅうりのつけ物
やつくいだ煮でごはんにとっても合います。
大きくなりすぎたきゅうりをつくだ煮やキ
ーちゃんはとれだけでもごはんか何はいても食
べれます。たまに、外食や特に県外でごはん
を食べた時、家で食べるごはんの味と全然ち
がうと感じます。やっぱり家のお米が一番
おいしいね」と家族で笑いながら食事をしま
す。今日の夕食は、おいしいちゃんの作ったお

米でたきたてのごはんとみそ汁おぼさんが作
ったナスの焼き物とおいしいちやんの作ったか
ぼちやのサラダ、ホイコーロとつけ物。
漁師のおいさんが採ったバイ貝の煮つけでし
た。どれもごはんによく合ってとてもおいし
かったです。お米も野菜も家族や親せきや農
家の人が心をこめて、育ててくれたおかげで
私は毎日おいしいごはんを食べて、とても
幸せです。夏休みが終わり、これから秋にな
ると、稲刈りがあります。また新米が食べれ
る時期になります。真っ白でツヤツヤの新米
が今から楽しみです。まずは、そのまま、ご
はんの味を楽しんで家族で、おいしいねと
笑顔になるのが目にうかびます。